

特別活動研究会

確かな担任力講座

京都市立山科中学校
沼田 勉

2024年12月3日 18:00 ~

総教C 第2研修室

本日のテーマ

試行錯誤の軌跡

～6年間の成果と次なる一歩～

本日のメニュー

- 5分 自己紹介
- 15分 1: 「担任力って？」
- 20分 2: 「学級経営について」
- 5分 質疑応答
- 30分 グループディスカッション
- 10分 終了の挨拶（主事より）・アンケート

セッション1

担任力って？

『確かな担任力講座』とはいうけれど…
そもそも「担任力」ってどんな力なのか。

担任のイメージ

学級担任 と 教科担任

学級担任について
一緒に考えていきましょう！



「担任力」のある先生って？

A

威厳のある先生

泣く子も黙る！
この先生がいると生徒が
ピリッとする。



B

人気者の先生

生徒たちの人気者！
いつも生徒に囲まれて
いる。



C

マネジメント力のある先生

スケジュール管理は完璧！
見通しをもって指導や声か
けができる。



D

包容力のある先生

いつもニコニコ！
何があっても動じない。



セッション2

学級経営について

少しですが、私の経験と実践を紹介します

学級経営の経験

学級担任としての6年間

これまでに担任をした学級と学級経営について紹介します。

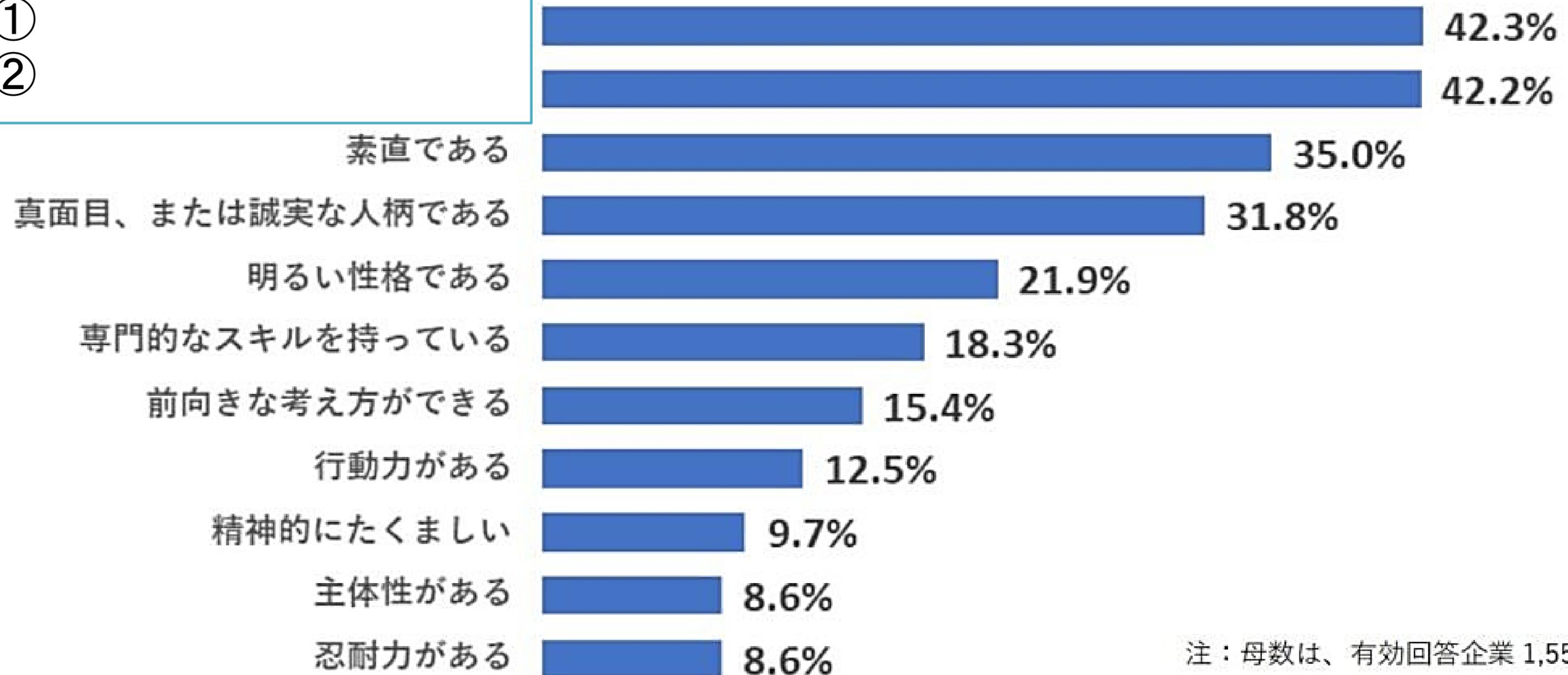
	年次	学年	クラスの特徴	学級経営の方針	学級経営の反省	リーダー
理想 と 現実 期	1年目	3年生	エリート(意識)集団 withハートフル	担任としての存在感 →とにかく任せて見守る	生徒の実態を十分に把握できていなかった	◎
	2年目	1年生	コロナ明けの新しい 環境で人見知り爆発	とにかく学校を楽しい場所 にできるように明るく元気に	メリハリや規律を守る意識 を十分に育てられなかった	○
模索 と 反省 期	3年目	2年生	十人十色で天才も 浮かない	様々な個性を生かしながら 適材適所で活躍させる	仲良く盛り上がるが、高め 合える集団にできなかった	△
	4年目	3年生	The担任中心クラス	まとまりのある学級を目指す	大反省！ 楽しい一年間、 最高の卒業式でしたが…	▲
試行 と 挑戦 期	5年目	3年生	やんちゃな男子と しっかり者の女子	リーダーを育成して 生徒中心の学級運営	「リーダー・生徒を中心に」が 生徒任せになってしまった	○
	6年目	3年生	元気でにぎやかな ほんまに中3？	チャレンジ中		△

1位と2位はなんでしょう？

求める人材像 ～上位10項目～（複数回答、3つまで）

①

②



注：母数は、有効回答企業 1,550 社

『キングダム』から『ワンピース』へ

リーダーの形



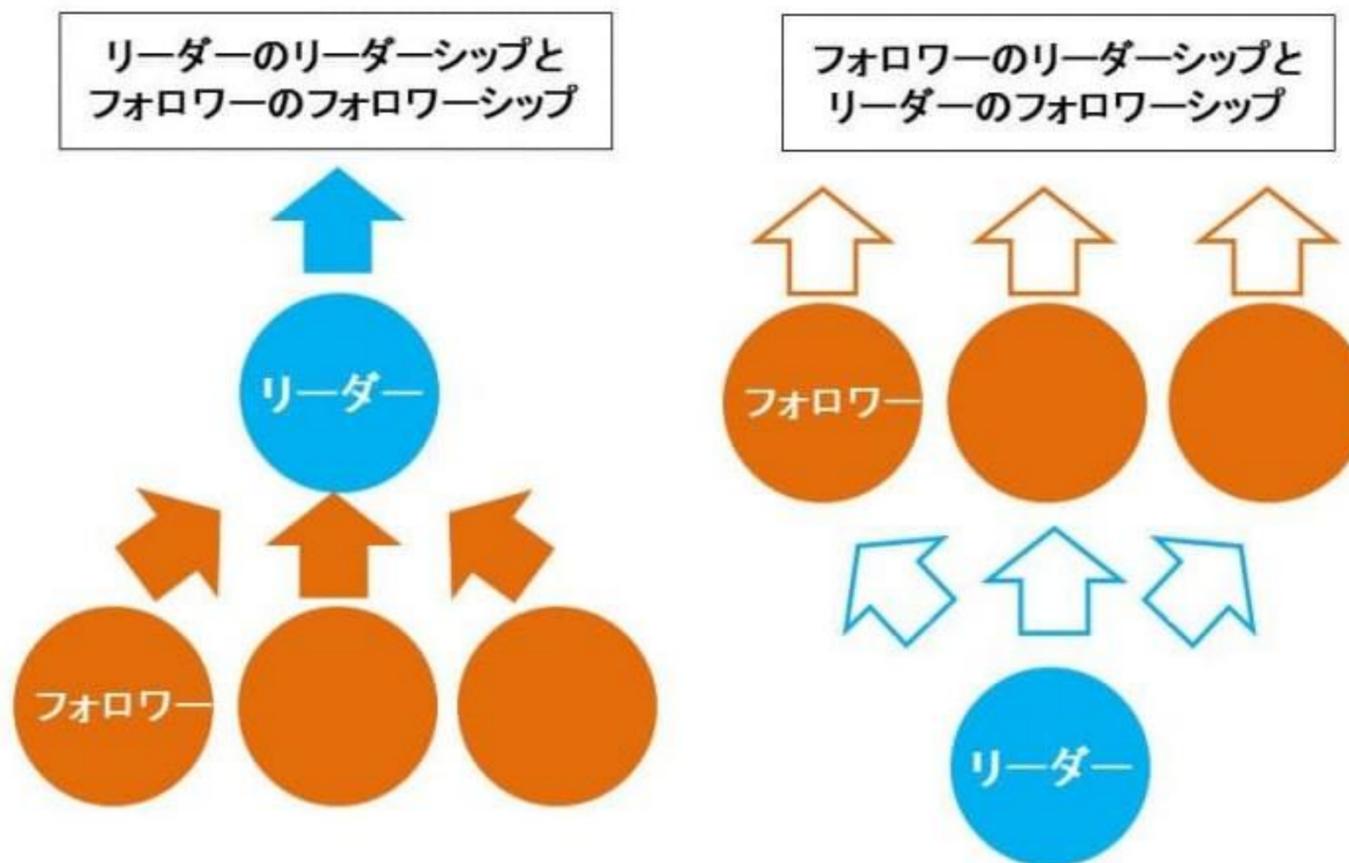
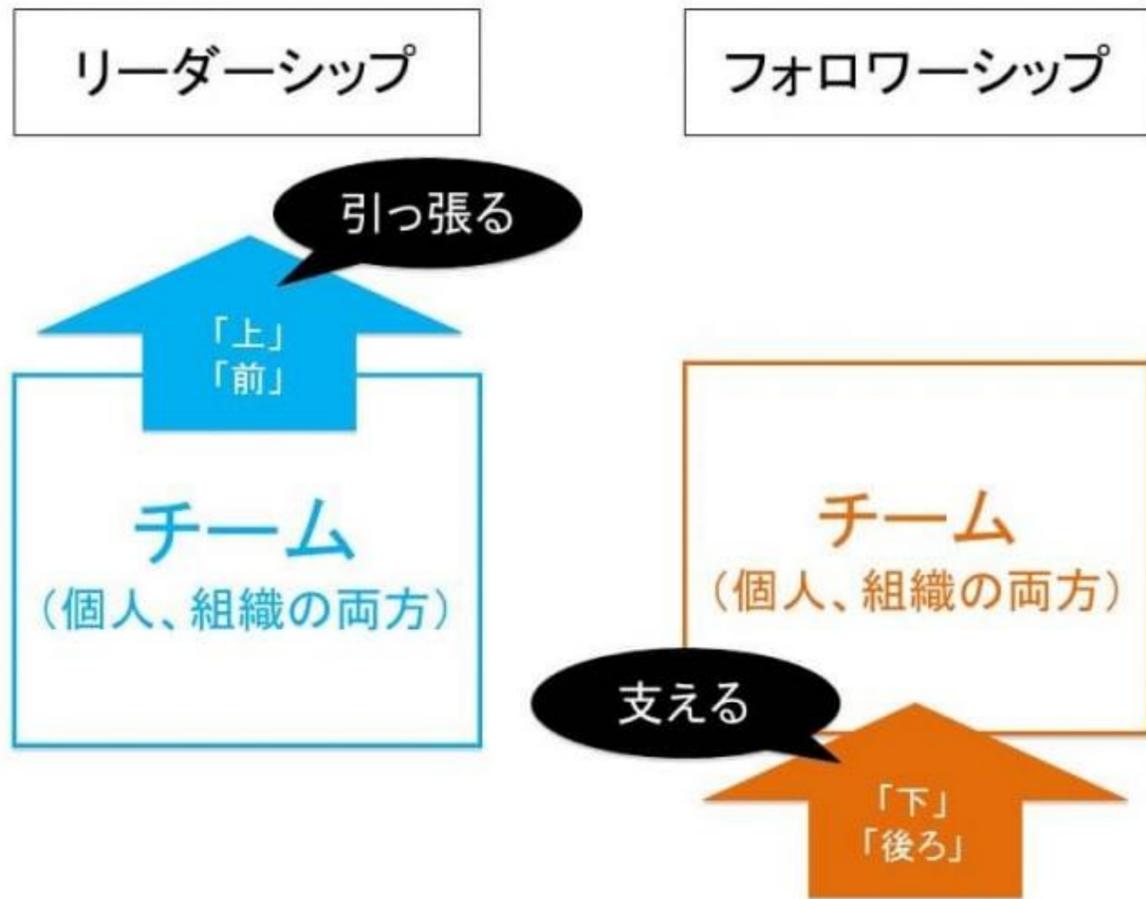
強く、集団を引っ張れるリーダー
マンガ『キングダム』より

仲間と共に、助け合いながら成長するリーダー
マンガ『ワンピース』より

リーダーシップから
フォロワーシップへ

ほとんどがフォロワー

様々な取り組みにおいてフォロワーが多数であり、
生徒の今後の人生においてもフォロワーになることが多い。



思いを伝える

難しいけれど、絶好のチャンス

- ① **場と状況の判断**先生に言われて行動を正すことはしっかりできているし、その素直さはとても大切だと思います。次のステップは「今、どうするべきなのか」を自分で気づき、考えて行動できるようにしていきましょう。それが、これからみなさんに大切な「自律」と「自立」につながります。それを周りにも発信していければ更に◎です。
- ② **思いやり**一人一人が「自分のために」「誰かのために」という思いやりと優しさを持って、クラスのみんなが居心地の良い場所にしていきましょう。
- ③ **いま 全力！！**いつも全力は息切れしてしまいます。全力を出すことが恥ずかしと思ってしまったたり、失敗することが心配になってしまったたりするものです。でも、ここぞという時に「全力」で挑戦し、「全力」で応援しましょう。
- ④ **笑顔**自然に笑顔があふれる場所には「充実感」と「安心感」が不可欠です。そんな、笑顔いっぱいの1年にしましょう。
- ⑤ **集合から集団へ** 偶然集まったメンバーを、役割やポジション、方法は違っても、同じ志をもって一つの目標を目指す『集団』にしていきましょう。

『最初の学活で話した3年2組で大切にしたいこと 5つ』

場と状況の判断
思いやり
いま全力!!
笑顔
集合から集団へ
↓
グループだぜ

学級開き

集団・居場所づくり

難しいけれど、絶好のチャンス

みんなの目標はみんなで決める



自己紹介の前に… 喋らずに生年月日順に並びましょう！ 大成功！！

修学旅行にむけて

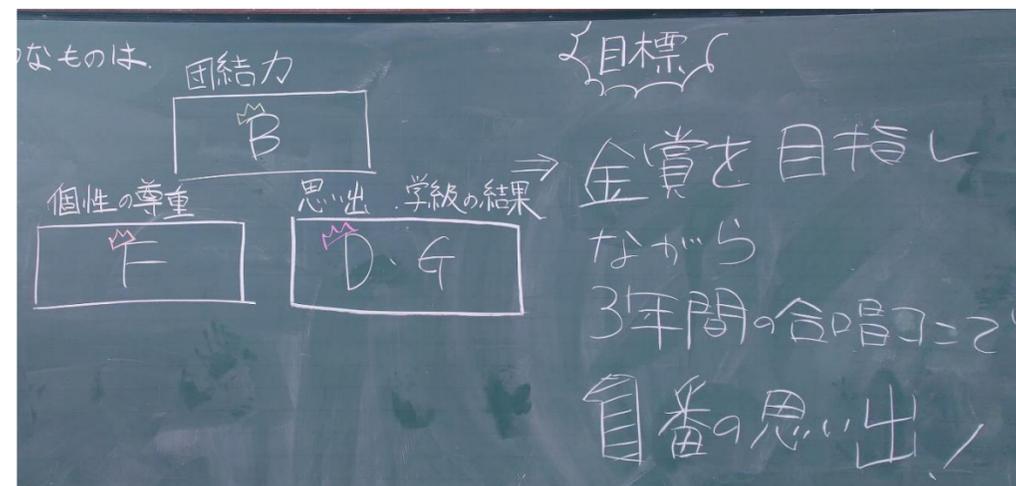
初めましてから数日後…

獅子は我が子を千尋の谷に落とす

合唱コンクール

スロースタート

パートリーダー長、パートリーダー、指揮者、伴奏者と
目標が決まれば後はグッと我慢



体育大会

感動のフィナーレ

生徒の力を信じる



次なる一歩

学級での生徒指導で心がけていきたいこと

「自己指導能力」の獲得 と 「心理的安全性」の醸成への挑戦



生徒指導の実践上の視点

『生徒指導提要(令和4年12月)』より

自己存在感の感受

- ・自分も一人の人間として大切にされている」という自己存在感を、児童生徒が実感することが大切
- ・自己肯定感や自己有用感を育むことも極めて重要

自己決定の場の提供

授業場面で自らの意見を述べる、観察・実験・調べ学習等を通じて自己の仮説を検証してレポートする等、自ら考え、選択し、決定する、あるいは発表する、制作する等の体験が何より重要

共感的な人間関係の育成

失敗を恐れない、間違いやできないことを笑わない、むしろ、なぜそう思ったのか、どうすればできるようになるのかを皆で考える支持的で創造的な学級・ホームルームづくりが生徒指導の土台

安心・安全な風土の醸成

お互いの個性や多様性を認め合い、安心して授業や学校生活が送れるような風土を、教職員の支援の下で、児童生徒自らがつくり上げるようにすることが大切

チームの効果性に影響する因子

Google社内リサーチ
チームによる調査

「誰がチームのメンバーであるか」よりも 「チームがどのように協力しているか」

①心理的安全性（サイコロジカル・セーフティー）とは：

心理的安全性とは、対人関係においてリスクある行動を取ったときの結果に対する個人の認知の仕方、つまり、「無知、無能、ネガティブ、邪魔だと思われる可能性のある行動をしても、このチームなら大丈夫だ」と信じられるかどうかを意味します。

心理的安全性の高いチームのメンバーは、他のメンバーに対してリスクを取ることに不安を感じていません。自分の過ちを認めたり、質問をしたり、新しいアイデアを披露したりしても、誰も自分を馬鹿にしたり罰したりしないと信じられる余地があります。

1

サイコロジカル・セーフティー （心理的安全性）

チームメンバーがリスクを取ることを安全だと感じ、お互いに対して弱い部分もさらけ出すことができる

2

相互信頼

チームメンバーが他のメンバーが仕事を高いクオリティで時間内に仕上げていると感じている

3

構造と明確さ

チームの
役割、計画、目標が明確になっている

4

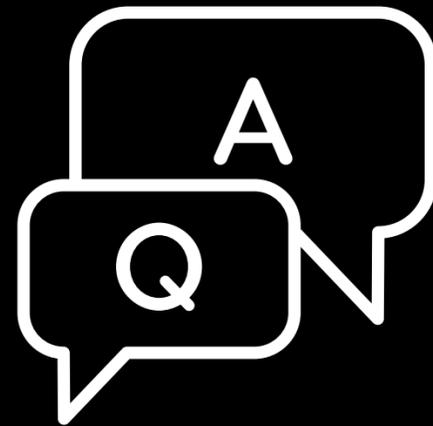
仕事の意味

チームメンバーは仕事が自分にとって意味があると感じている

5

インパクト

チームメンバーは自分の仕事について、意義があり、良い変化を生むものだと思っている



グループディスカッション グループで20分 →交流（発表）10分

学級経営をするうえでの困りや不安、
また実践事例について交流しましょう。

アンケートのお願い

今日の研修に関するフィードバックや意見をお聞かせください。今後の改善に役立てさせていただきます。

Thank You